

英語3

科目ナンバー 4A202
総合基礎 選択 2単位

前原 由幸

1. 授業の概要(ねらい)

この科目は、DP1「外国語や人文・社会科学を始めとする基礎的な教養を身に付け、社会生活に役立てることができる」に関連した科目です。英語の聞き取りの学習をします。聞き取るためには、相手に合わせなければなりません。相手の言う英語を聞き取ることに加えて、相手が伝えようとしている内容を聞き取ることを練習します。英語の発音、リズム、イントネーションに習熟し、英語の音声の特徴が理解できれば、聞き取れるようになります。「聞く」ことは「話す」ことへとつながってきます。また、TOEIC等の資格試験の対策としても有効です。

2. 授業の到達目標

英語を聞き取る基本的な能力を身につけることが目標となります。聞き取った英語から、必要な情報を理解できることを目指しましょう。最低でも問題の60%程度正解できるようになりましょう。

3. 成績評価の方法および基準

科目修得試験の結果に2回の課題を加味して評価します。試験が90%、課題が10%の予定。課題はヒントを添えて返却します。

4. 教科書・参考文献

教科書

David E. Bramley / 中井弘一

「New Steps to Success in the TOEIC Listening リスニング対策基礎問題集」

松柏社

ISBN: 978-4-88198-60-8

参考文献

上記のテキスト、テキスト付属のCD、サブテキスト。

5. 準備学修の内容

サブテキストには、聞き取りのポイントがありますので、よく読んでから、問題に取り組んでください。テキストに英文がある場合は、そこを確認して、わからない単語は辞書で調べてから問題に取り組みましょう。課題が返却されてから、もう一度問題に取り組んでください。(全体で23時間以上)

6. その他履修上の注意事項

付属のCDを聞いてテキストの練習問題に答えてください。テキストの問題は、一通り聞いてみて、それから問題に答え、さらに何度か聞いて解答を確認してみてください。課題Aの課題は、Drill 1～Drill 20 の問題、課題Bの課題は、Drill 21～Drill 40 の問題です。課題Aに合格してから、課題Bを提出するようにしてください。わかるまで何度もCDを聞いてみましょう。聞けば聞くほど力になります。聞くだけでなく、音声の後に続いて言ってみたり、書き出してみたりすることで、聞き取りだけでなく全般的な実力の向上につながります。

7. 授業内容

- | | |
|--------|------------------------------|
| 【第1回】 | サブテキストを読む |
| 【第2回】 | Drill 1, 2, 3 |
| 【第3回】 | Drill 4, 5, 6 |
| 【第4回】 | Drill 7, 8, 9 |
| 【第5回】 | Drill 10, 11, 12 |
| 【第6回】 | Drill 13, 14, 15 |
| 【第7回】 | Drill 16, 17, 18 |
| 【第8回】 | Drill 19, 20, ここまでの復習 課題Aを提出 |
| 【第9回】 | Drill 21, 22, 23 |
| 【第10回】 | Drill 24, 25, 26 |
| 【第11回】 | Drill 27, 28, 29 |
| 【第12回】 | Drill 30, 31, 32 |
| 【第13回】 | Drill 33, 34, 35 |
| 【第14回】 | Drill 36, 37, 38 |
| 【第15回】 | Drill 39, 40, ここまでの復習 課題Bを提出 |